

青山学院大学附置外国語ラボラトリー主催 公開セミナー

機械翻訳と外国語教育

——現状・課題・展望——

人工知能(AI)やネットワークの発達により、高度化の著しい機械翻訳(machine translation; MT)について、外国語の教師がどんな知見を備えておくべきかを整理し、教育現場の活用例の紹介を交えて、考察します。

外国語ラボラトリー所長・総合文化政策学部教授 宮澤 淳一



日時： 2022年3月4日(金) 14:00 ~ 17:40

場所： オンライン(Webex ウェビナー)

対象： 小・中・高・大学教職員・学生・院生・教育関係者

参加費無料： 事前申し込み制【定員 100 名】 2月25日(金) 〆切

司会： 菊池 尚代 (青山学院大学地球社会共生学部教授 / 応用言語学)

☐	基調講演 14:05~15:05	機械翻訳の進歩に接して外国語の教師が心得ておくべきこと 山田 優 (立教大学教授 / 翻訳通訳学)
☐	報告 1 15:05~15:35	ニューラルマシン翻訳の講義コンテンツへの応用 ——英語授業の日本語自動翻訳からわかったこと 鷲見 和彦 (青山学院大学理工学部教授 / 画像情報科学)
☐	報告 2 15:35~16:05	機械翻訳と外国語教育の共存を模索する——大学一般教養英語の場合 小田 登志子 (東京経済大学准教授 / 言語学)
☐	報告 3 16:05~16:35	大学英語教育における機械翻訳の活用——教材開発の視座から 幸重 美津子 (学習院大学非常勤講師 / 英語教育学)
	16:40~17:40	ディスカッションと質疑応答 上記報告者 & ヴィクトリア・ストイロヴァ (対論者：青山学院大学総合文化政策学部助教 / 日本文学・文化)

主催：青山学院大学附置 外国語ラボラトリー

下の URL リンクまたは QR コードからお申込みください。申込〆切： 2月25日(金) 17:00

<https://forms.gle/2NFpJQTzXE7EsiFH8>

※オンラインで Webex を用います。アクセス方法は、参加申込をされた方に E メールでご案内します。

※情報の更新は外国語ラボラトリー web サイトで告知します。<https://www.agufl.aoyama.ac.jp/>

